



進路だより コンパス Compass

種子島中央高校 進路指導部 (担当: 中村)

No.2

(通号 第131号)

令和8年7月17日

平成21年4月27日 第1号発行

種子島中央高校のみなさん、1学期お疲れ様でした。

新しい学年に進んでから4か月が過ぎました。4月と比べて成長できた1学期になったでしょうか。みなさんは自分の希望する進路を実現するために高校に進学しました。実現は、近づいていますか？

高校は、大人になるための準備をする場所だとわたしは思っています。進学も就職も、簡単にできるものでも誰にでもチャンスがあるものでもありません。その為に高校の3年間であらゆる面で成長し、チャンスを掴み取れる人間になって欲しいなと思います。全国の高校生との勝負は、既に始まっています。種子島中央高校のみなさんが、自分の進路を実現するために有意義な夏を過ごせるよう、願っております。

正しい敬語で話せていますか？

以下の文章は、生徒から先生への言葉です。敬語が正しく使われているものを①～③の中から1つずつ選びましょう。

Q1.「教室へ来てください。」

- ① 教室まで来られてください。
- ② 教室までお越しください。
- ③ 教室まで伺ってください。

Q2.「お弁当を食べますか？」

- ① お弁当を召し上がりますか？
- ② お弁当をいただきますか？
- ③ お弁当をお食べになりますか？

Q3.「明日の予定を知っていますか？」

- ① 明日の予定は知っておられますか。
- ② 明日の予定は存じ上げていますか。
- ③ 明日の予定はご存じですか。

◎・△◎ ①・△◎ ②・△◎ : ㊟

1・2年生のみなさんへ

1年生にとっては、高校生になって初めての夏休みです。夏休みが明けると、進路選択の第一歩である文理選択や2年次以降で学ぶ科目選択が行われます。この夏はオープンキャンパスに参加したり、家族や周りの大人に進路の相談をしたりして、文理選択を決定する際の参考にしましょう。

2年生は、どの学校・企業を受験するか、早いうちに決断しなければなりません。現段階で未定の人は、決断するための材料が少ないのかもしれないので、オープンキャンパスに参加し、複数の学校や学部の話聞き、自ら情報を得るために行動してください。志望先が決まっている人は実際に現地に赴くことで、その学校の雰囲気を感じ、モチベーションが上がるといいます。就職希望者で、実際に職場見学をしてみ

たい場合は、進路指導室の職員に相談してください。また、2学期にはインターンシップもあります。インターンシップに備えて職業調べをしておくのもいいですね。

また、進学にも就職にも共通して大切なことはたくさんあります。周りの人との信頼関係を築くための挨拶やマナー、与えられた仕事や課題をこなすための知識や技術、限られた時間の中での計画性など、高校生のうちに大人への一歩を踏み出しておかないといけません。

みなさんが当たり前に通っている高校ですが、学習のための教材をすべて配付され、宿題の提出日を何回もアナウンスしてくれる存在がいるのは、実は当たり前ではありません。

進学してから「学びたい内容と違った」、就職してから「思っていた仕事内容と違った」、一人暮らししてから「自分で起きられない」などと後悔しないためにも、事前によく調べて自分の進路を決定し、高校卒業までに次のステップへ進む用意をしておきましょう。

10代後半から20代前半の時間はとても大切です。価値観が近い仲間と一緒に好きなことに打ち込むこと自体が、成長につながります。まずは「やりたいことは何か」を考え、それを叶えるのに適した場所をしっかりと調べて、後悔のない進路を選んでください。

大学と専門学校の違いは？

高校生の中には、大学合格をゴールとして考えている人もいますが、進学目標の一つは「学んだ知識や技術を将来や仕事に結びつけること」であり、大学合格は人生における通過点です。幅広い学びが用意されていて、そこから自分で将来を切り拓く力が求められる大学に対し、専門学校は教員と学生が近い距離で、最初から将来や仕事に結びつけた教育を行っています。専門学校では、実践重視のカリキュラムで実習が多く、現場で使う知識や技能を短期間で集中的に学ぶことが特徴です。例えば美容系なら、美容師やヘアメイク、ネイリストだけでなく、サロン運営や美容メーカーの営業・商品開発など多様な仕事があります。

就職の際には、専門学校卒と大学卒で採用条件や給与が異なる企業があることも事実です。その為に、専門学校を修了したあとは、大学の2年次または3年次に編入する方法があります。また、専門学校によっては連携している大学があり、専門学校での学びを大学の単位として認定する制度などもあります。

高校3年生になってから後悔しては遅く、1年生の頃から指定校推薦の情報にもアンテナを張り、意識して勉強するほど有利になります。「やっておけばよかった～」と嘆くことにならないように、1か月でも1日でも早く、自分の進路実現のために動き出しましょう。

3年生のみなさんへ

いよいよ高校生活最後の、勝負の夏がやってきました。自分の将来のビジョンは固まってきましたでしょうか。夏休みは、すぐに終わってしまいます。2学期が始まったときの自分のモチベーションを左右するのは「夏休み中の自分」です。学習面でも生活面でも、どんなことでも良いので「この夏に成長した」と胸を張って言えるとかっこいいですね。

進学志望者へ

こんなにも多くの科目を復習するには、受験までは短すぎると思います。大人になってみて、高校生のすべき学習の多さには常々感服します。わたしたち教員も、みなさんの進路実現のためのサポートができることを誇りに思い、日々のサポートを全力でしていきます。安心して、今できることをコンスタントにこなしていってくださいね。

夏休みは、得意科目を伸ばし、苦手科目を克服するチャンスです。夏季補習も有意義に使いながら、自分でも事前にしっかりと学習計画を立て、時間の有効活用を心がけ、悔いの残らない夏にしましょう。特に、自分の志望校の最新の受験情報は自分でしっかり確認しておいてください。

【大学・短期大学の受験スケジュール】※専門学校については、各自でスケジュールを確認しておくこと。

入試	出願受付	合格発表
総合型選抜	8月1日以降	11月1日以降
学校推薦型選抜	11月1日以降	12月1日以降
一般選抜	※大学によるので確認が必要。	
※大学入学 共通テスト (2027年1月 16・17日)	9月16日以降 ウェブ出願	

※大学入学共通テストを利用する個別学力検査(2次試験)

試験	試験日	合格発表
前期日程	2月25日以降	3月 1日～10日
中期日程	3月8日以降	3月20日～24日
後期日程	3月12日以降	3月20日～24日

就職希望者へ

高校卒業と同時に、社会人としての一步を踏み出すみなさん。「先生」がいなくなり、一人前の大人として様々なことを自己管理していくことは、簡単なことではありません。受験希望先は慎重に選択しましょう。悩んでいる人は、Handy で求人票を見て積極的に動いてみましょう。入社試験では、「職場見学に来ましたか？」と問われることもあります。応募前職場見学に参加し、会社の雰囲気や業務内容を自分の目で見てみると良いでしょう。

求人票の閲覧開始は7月1日で、**8月26日までに書類を提出し、就職試験解禁日が9月16日**です。また、第1回目の校内選考は**8月4日・5日**です。予備日は8月20日を予定し

ています。校内選考会で面接の質問にしっかり答えられるよう、練習を繰り返し行ってください。

公務員を受験する生徒は、校内選考はありませんが、受験先や試験日程などを担任にしっかり伝えてください。また、公務員試験の結果が出るまで民間企業への応募はできません。試験日だけでなく、発表の日程までしっかり把握しておくようにしましょう。

最後に 先輩たちからのメッセージ

今年の3月に卒業した先輩たちが書いた「合格体験記」からいくつかの文章を紹介します。

- 1・2年生ですすでに将来なりたいたいのが決まっている人は長期休みを利用して実際に職場体験に行ってみてください。自分が目指している職業の魅力を改めて感じ、受験のモチベーションが高まります。
- 残りの高校生活で学校行事に全力で取り組んだり、ボランティア活動に参加したり様々なことに挑戦してみてください。そこから得たものが受験や将来に役立つこともあると思います。
- 不安な気持ちや心配事は誰かに話して抱え込まないでください。私自身、進路を決めるうえでたくさんの人に話を聞いてもらい、乗り越えることができました。
- 早めに準備すること、わからないことは先生や友達に聞くこと、周りの人の意見を聞くこと、興味のあるものがあったらたくさん調べることを大切にしてください。そして、家族や先生方、友人への感謝の気持ちをもって、勉強を頑張ってください。応援しています。
- 早い段階で受験対策を始めるようにしてください。準備をたくさんした分だけ自信につながり、合格にも近づけると思います。
- 自分の将来や進路についてはとても悩むと思いますが、まずは自分が少しでも興味のあることを見つけ、先生や親に相談してみるのもいいと思います。
- 小論文と面接は自分一人では練習することができないうえ、何度も練習することが大切なので余裕を持って早めから取り組むことが大切です。
- 面接では、完璧に答えることよりも、学ぶ姿勢を大切にすることを意識しました。わからなかった質問や、うまく答えられなかった質問は、その場ですぐにメモを取り、帰宅後に調べ、その日のうちに自分なりの答えを考えるようにしていました。この経験を通して、「わからないことをそのままにしない姿勢」や「学び続けることの大切さ」を強く実感しました。
- 面接は自分の伝えたいことや思いを伝えられる機会なので後悔のないように伝えたいと思います。

それでは種子島中央高校のみなさん、

有意義で素敵な夏休みを!!